

2021年10月1日

報道関係各位  
プレスリリース



株式会社シーディーアイ  
代表取締役社長 濱岡 邦雅



株式会社日本ケアコミュニケーションズ  
代表取締役社長 佐藤 浩基

## 株式会社シーディーアイと株式会社日本ケアコミュニケーションズが AIを用いたケアマネジメント分野で連携

株式会社シーディーアイ（代表取締役社長 濱岡 邦雅、本社：東京都中央区、以下「CDI社」）と株式会社日本ケアコミュニケーションズ（代表取締役社長：佐藤浩基、本社：山形県南陽市、以下「NCC社」）は、CDI社の人工知能（以下、AI）を用いたケアマネジメント支援サービス「SOIN（そわん）」とNCC社のケアマネジャー支援ソフト「ケアマネくん」をシステム連携させ、提供することとなりました。

CDI社とNCC社はこの度の連携によって、ケアマネジメントの現場にAIを導入することで、業務負担の軽減を図ると同時にAIの学習データを根拠としたケアプランを提案し、ケアマネジャーの皆様をより力強くご支援すると共に介護の「質」の向上に貢献致します。

具体的には、AIを活用頂くことにより、ケアマネジャーがADL・IADL、認知症状等の将来予測、自立支援のためのサービスプランを簡単に参照することができ、自立支援・重度化防止を考慮したケアプランの作成を支援します。

また、新人ケアマネジャーの教育ツールとしての役割も期待できます。

## ケアマネくん連携版「AI予測くん」について

「ケアマネくん」に連携したAI機能「AI予測くん」をご利用頂くことにより、ケアプラン作成業務に役立つだけでなく、利用者様やそのご家族の皆さまへのご説明資料に活用頂けるなど、ユーザー様へ提供できる価値がより大きくなるものと考えております。「AI予測くん」はCDI社の「SOIN（そわん）」をベースにしており、対象機能は以下の通りとなります。

## AI状態予測

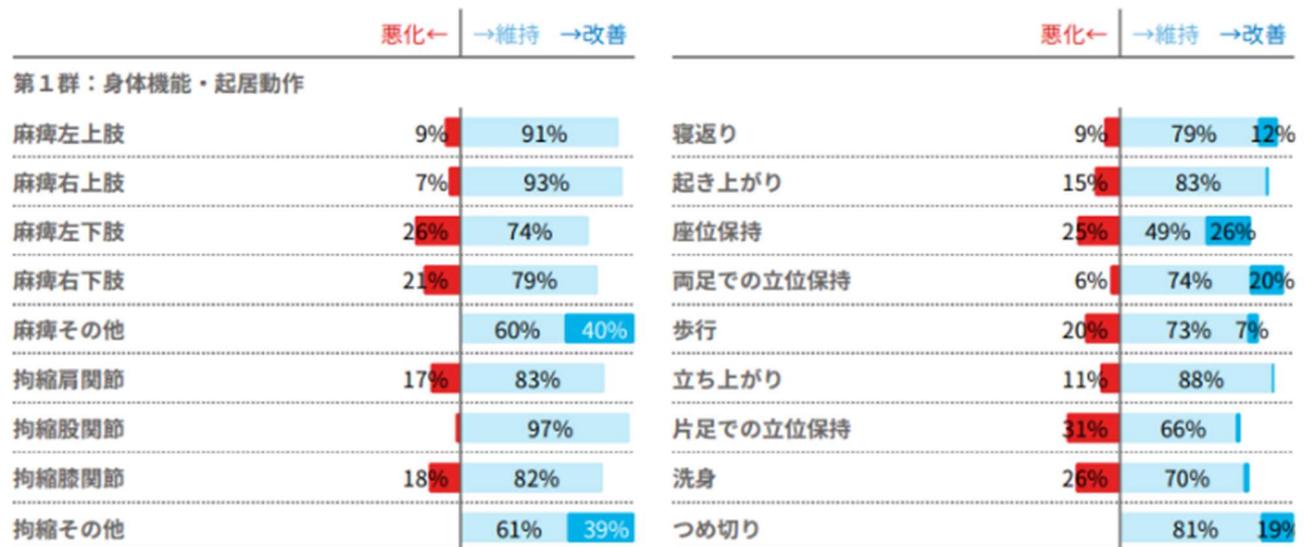
AI用アセスメントに入力された利用者の状態から、約1年後の要介護度と状態の予測を示します。

# AIによる予測結果

### 要介護度の予測

約1年後、改善 19% 維持 55%と予測します。

### 状態の予測



## AIサービスプラン

要介護度区分が維持・改善した人が使用したケアプランを集めたデータから、状態に近い人を探し、約1年後要介護度の状態改善の可能性が高いケアプランを提案します。



## CDI社のAIケアプラン作成支援サービス「SOIN（そわん）」

「SOIN（そわん）」はAIが学習した約47万件のケアプランをもとに、要介護者の約1年後の状態を予測。ケアマネジャーの自立支援・重度化防止に向けたケアプラン作成を支援します。



## NCC社のケアマネジャー支援ソフト「ケアマネくん」

「ケアマネくん」は、居宅介護支援の業務を完全網羅したクラウド型のケアマネジャー支援ソフトで、アセスメントから自動で2表を作成する機能や、外出先でもスマートフォンから記録をとれる「ケアマネくんモバイル」等の便利な機能を備えています。

### ■「ケアマネくん」「AI予測くん」に関するお問い合わせ先

株式会社日本ケアコミュニケーションズ

マーケティング・セールス部 マーケティング課

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町1-4-17 大伝馬町千歳ビル3階

電話：03-3662-3490（代表）ホームページ：<https://www.care-com.co.jp/caremane/>

### ■AIケアプラン「SOIN（そわん）」に関するお問い合わせ先

株式会社シーディーアイ

セールス&マーケティング部

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン14階

電話：050-5491-7123 ホームページ：<https://soin.tech/>

電子メール：[marketing@cd-inc.co.jp](mailto:marketing@cd-inc.co.jp)

以上